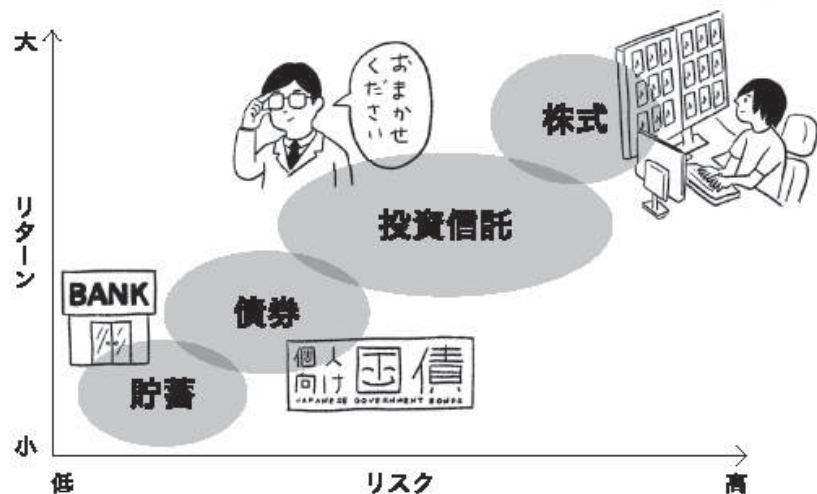


お金を増やすための種類とリスク



# お金を増やす「投資」とは？

ここでもう一度、貯蓄と投資の違いについておさらいしましょう。

貯蓄とは、銀行などにお金を預けておくこと。預けている間に利息がつき、その分だけお金が増えます。お金が銀行の中ですやすやと安心して眠っている、というイメージです。だから、預けたお金が減ることはありませんが、とくに今の日本では、増えるお金はほんのわずかです。

一方、投資とは、利益を見込んで会社などの事業に出資すること。投資したお金が減ってしまう場合もありますが、貯蓄よりも、もうかる金額が大きくなることもあるのが、投資の最大の特徴です。イメージとしては、働きのもののお金が世界中を駆けめぐって活躍する、といったところでしょうか。

お金を増やしたいと思ったら、銀行にお金を預けるだけでなく、投資するこ

とも考えてみましょう。ただし、繰り返しになりますが、投資はリターンが期待できるけれど、損をするリスクもあります。たくさんもうかる可能性のあるものほど、大きく損をする可能性もあります。これを「ハイリスク・ハイリターン」といい、株式がこれにあたります。その逆が「ローリスク・ローリターン」。貯蓄ですね。

「リスクを考えたら投資なんてできない」と思うかもしれませんが、でも、なるべくリスクを減らして、できる限りたくさんのリターンを得る方法があります。正しい知識を身につければ、必要以上に恐れることなく、楽しみながら(一)お金を増やすことができるのです。